

# 安江 健(教授)

Yasue Takeshi

茨城大学農学部食生命科学科

## 私の目指すSDGs



研究内容キーワード: 動物生産、放牧システム、動物行動学、人と動物の関係  
研究室ホームページ:



## 研究の概要

応用動物(つまり家畜)の**行動を研究**するとともに、動物の行動を動物自身や人の生活に役立てる(応用する)ための**飼い方に関する教育・研究**を行っています。最近では以下の3テーマに取り組んでいます。

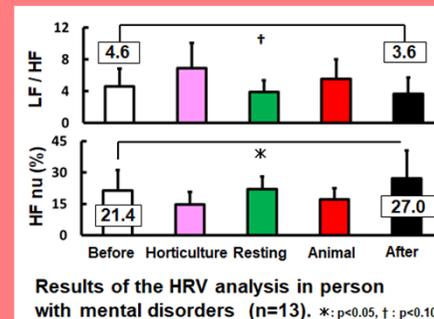
### ヤギが好んで使用する**2階建て休息舎**の快適性の向上



高い所での休息を好むヤギの場合、2階建ての休息舎を設置すれば広い放牧地でも8割近くの糞尿を肥料として集めることができます。**全頭が同時に利用できる快適な2階建て休息舎の開発を目指します。**

所属学会: 日本畜産学会、動物の行動と管理学会、ヒトと動物の関係学会、日本草地学会

## 家畜とのふれあいがヒトの**心理的・生理的状态**に及ぼす**効果**に関する研究



家畜と「ふれあう」ことの**効果**を、**心理的・生理的指標**を用いて研究しています。家畜の**食料生産以外の意義**を探ります。

## 阿見キャンパスにおける**地域ネコ**の行動生態に関する研究



学生サークル「いばねこ」と地元NPOが阿見キャンパス内で保護管理している**地域ネコ**について、その**行動生態**を調べます。人と**地域ネコが共生できる適切な飼育方式の確立**を目指します。